

第 26 号様式（第 63 条関係）

平成 30 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	かのやグラウンド・ゴルフ場外 2 施設
所在地	鹿屋市田崎町450番地外
指定管理者	名称： <u>株式会社 倉岡建設</u> 代表者： <u>代表取締役 倉岡 宏文</u> 住所： <u>鹿屋市吾平町上名2150</u> 連絡先： <u>0994-42-3222</u>
モニタリングの実施経過	●書類審査（月例及び年度報告書）      ●事業決算の確認 ●現地調査      ●ヒアリング調査
担当部課 （問合せ先）	市民生活部 市民スポーツ課      電話0994-31-1139 内線3591

【モニタリングの総合評価】

全体的に、良好な管理、運営を行っている。

施設の運営については、条例に則し、適正で公平な利用受付及び許可を行っている。

利用者については、前年に比べて約2,500人程度減少している。

要因としては、天候に左右されたことと、市内外各地での大会開催が多くなったことにより利用者が分散したことが考えられる。

このような中、平成30年7月より回数券の販売開始や指定管理者杯等のイベントを積極的に開催し、利用の促進を図った。

施設の維持管理については、トイレ及び駐車場の管理はもとより、芝草管理技術者資格を取得したグラウンドキーパーを設定し、適正な管理に努めている。

また、メリケントキンソウの管理施設からの排除に向けた取組も行われている。

施設の安全対策については、研修の受講や訓練の実施、緊急時対応マニュアルの作成、職員への指導を行うなどにより、利用者が安心して施設を利用できるような環境づくりに努めている。

【今後の業務改善に向けた考え方】

《指定管理者が実施・検討する事項》

- ・利用者数減少傾向への対策。

《施設所管課が実施・検討する事項》

- ・主に域外の競技者を対象とした大会開催や広報活動など利用促進対策の検討

**(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）**

**①合目的性・公平性・効果性**

○グラウンド・ゴルフ場の利用者数については、前年度比較で2,500人程度減少している。これは天候等によるものと、市内外各地で大会等が開催され利用者が分散したことが要因と考えられる。

施 設	平成30年度		平成29年度	
	利用者数	利用料金	利用者数	利用料金
かのやグラウンド・ゴルフ場	58,726	5,248,270	61,257	5,582,570
田崎多目的運動場	18,386	—	21,875	—
水辺の広場	—	—	—	—
合計	77,112	5,248,270	83,132	5,582,570

○施設の予約、許可については、条例及び規則に則り適性に処理されている。

○指定管理者等の表示（連絡先、料金等）については、各所に利用者が確認しやすいよう適性に表示されている。

**(2)業務内容**

**①機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）**

○高齢者の健康づくりや医療費の削減を意識した施設運営を行っており、毎月指定管理者主催の大会を開催するなど、積極的にイベント等を行っている。

○グラウンド・ゴルフ場については、芝草管理技術者資格を取得したグラウンドキーパーを設定し、的確に施設管理がなされている。

○トイレ等の清掃は毎日実施しており、清潔な施設の維持に努めている。

○メリケントキンソウについては、除草剤散布のほか、芝の張替を行うことにより対策を図っている。

**②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）**

○社長及び業務主任等の各責任者から業務指示が出されるよう、指示連絡系統が整備されており、現場に混乱を招かないような体制がとられている。

○月1回の定例ミーティング、随時開催の臨時ミーティング、朝の作業員ミーティングにより、作業の内容確認及び進行管理を行っている。

**③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）**

○仕様書に則した年度計画を作成し、業務の実施にあたっている。

○申請書等の個人情報、受付事務所で鍵をかけて保管を行い、漏洩のないよう管理している。

○出納事務は、会計主任が行い、本体本社の会計と同様にチェック体制がとられている。

**④安全性（安全管理・緊急時等の対応）**

○年に1回、消防訓練の実施とあわせ救急訓練を実施している。また、緊急時の対応マニュアルについては随時更新し、職員への更新を行い、緊急時に備えた対策を講じている。

○年に1回、防災設備の点検確認を行い、有事の際にスムーズな対応が図られるよう努めている。

⑤社会性（環境等への配慮）

- 環境への配慮として、節電・節水のほか、緑のカーテンを設置するなどの取組を行っている。
- 再委託先に市内業者を優先して選定し、迅速な対応がとられるような体制をとっている。

(3)事業収支

①経済性

- 月例報告書及び年度報告書から、管理経費は効率的、効果的に使用していると評価できる。
- グラウンド・ゴルフ場の利用者数が減少しているため、使用料金も前年度を下回っている。施設の安定した維持管理のため利用者数の増加の取組が求められている。

(4)団体の経営状態

①経営の健全性

- 財務諸表等会計関係書類及び過去の実績から、経営について問題ないと判断する。

## 施 設 概 要 調 書

## 1 施設の概要

施設名	かのやグラウンド・ゴルフ場外2 施設	所 管 課：市民スポーツ課 都市政策課	
所在地	鹿屋市田崎町450番地外	設置年月日：平成19年4月1日	
設置目的	グラウンド・ゴルフを通じた市民の健康づくりとグラウンド・ゴルフ競技の普及による生涯スポーツの振興を図り、交流人口の増加を図る。市民の健康増進とスポーツレクリエーション及び憩いの場の提供。		
設置の根拠 (法令、条例等)	かのやグラウンド・ゴルフ場条例、鹿屋市健康ふれあい運動広場条例、鹿屋市都市公園条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	83,000㎡
		延床面積	㎡
	《有料》8コース、64ホール（最大12コース96ホール） 条例に基づき、使用料を徴収		
事業概要	(1) 施設の維持管理業務 (2) 施設等使用許可、利用料金の徴収及び減免		

## 2 経営分析評価指標

①事業収支	△204,338円	④外部委託費比率	7.1%
②利用料金比率	27.2%	⑤利用者あたり管理運営コスト	264.9円/一人
③人件費比率	67.9%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	189.4円/一人

※ 少数点第2位四捨五入

## 3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数	<ul style="list-style-type: none"> <li>かのやグラウンド・ゴルフ場 359日</li> <li>田崎多目的運動広場</li> <li>水辺の広場 閉場日の規定なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かのやグラウンド・ゴルフ場 359日</li> <li>田崎多目的運動広場</li> <li>水辺の広場 閉場日の規定なし</li> </ul>
開館時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>かのやグラウンド・ゴルフ場 4月～9月 午前8時30分～午後6時 10月～3月 午前8時30分～午後5時</li> <li>田崎多目的運動広場 午前8時30分～午後10時</li> <li>水辺の広場 使用時間の規定なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かのやグラウンド・ゴルフ場 4月～9月 午前8時30分～午後6時 10月～3月 午前8時30分～午後5時</li> <li>田崎多目的運動広場 午前8時30分～午後10時</li> <li>水辺の広場 使用時間の規定なし</li> </ul>
事業開催		

#### 4 利用実績

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等 利用回数	かのやグラウンド・ゴルフ場		
	田崎多目的運動広場		
	計		
施設利用 人数	かのやグラウンド・ゴルフ場		61,257
	田崎多目的運動広場		21,875
	計		83,132
相談件数			
講座参加者数			
合 計	利用回数		
	利用人数		83,132

#### 5 事業収支

（単位：千円）

項目		実施計画 （事業計画書より）	実施内容（実績）	
			運動施設部分	公園部分
貸し室等利 用収入	かのやグラウンド・ゴルフ場	6,998	5,518	
	計	6,998	5,518	
指定管理料		14,915	9,225	5,383
自動販売機			51	
その他収入			2	46
借入金				
収入計（A）		21,913	14,796	5,429
人件費		14,787	11,515	2,367
事務費		3,614		
事業費		108		
管理費		1,490	2,755	530
光熱水費		1,296	692	534
修繕費		618	576	12
委託料			794	653
公租公課				
その他			1	
支出計（B）		21,913	16,333	4,096
収支（A）－（B）		0	△1,537	1,333

指定管理者自己評価表

令和元年 5 月 31 日

指定管理者 (株)倉岡建設

施設名 かのやグラウンド・ゴルフ場外 2 施設

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・②・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・②・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・②・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・②・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・②・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・②・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・②・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	3・②・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・②・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・②・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・②・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・②・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・②・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・②・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・②・1
総合評価 (所感)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年々、気候変化と比例し利用者の減少がある。</li> <li>・事業収支の改善については、利用者の6,000人増に値し今後も引続き努力する。</li> <li>・利用者減少に対する価値向上での長期的対応を考えている。</li> </ul>	

【自己評価の採点基準】 「3」・・・優 「2」・・・良 「1」・・・可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通した指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。